

2022年6月期(第64期)第2四半期決算補助資料

2022.2.7

目次



1. 決算の概要

2. セグメント別状況

3.2022年6月期(第64期)の見通し

【本資料についてのご注意】

- ・本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- ・本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- ・ 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に(株)構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。



決算の概要



損益計算書



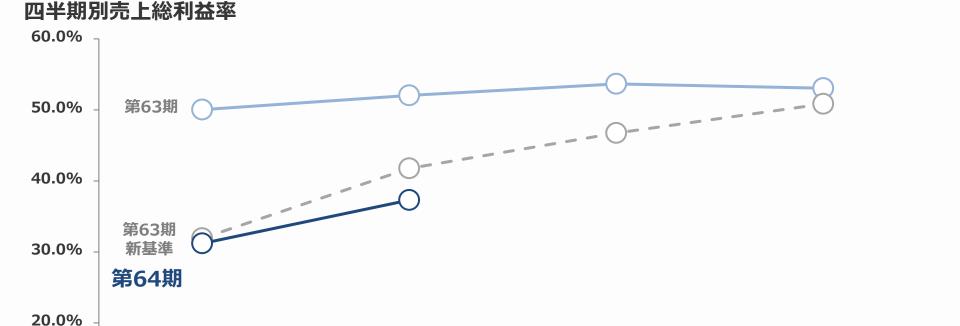
(単位:百万円)

	'21/6期2Q (63期)	'22/6期2Q (64期)	増減	増減割合
売上高	4,974	6,138	1,164	23.4%
売上原価	2,386	3,850	1,464	61.4%
売上総利益	2,588	2,288	△299	△11.6%
(利益率)	(52.0%)	(37.3%)		
販売費及び一般管理費	2,660	2,703	42	1.6%
営業利益(△損失)	△72	△414	△341	_
(利益率)	(△1.5%)	(△6.7%)		
営業外損益	57	20	△36	△63.6%
経常利益(△損失)	△14	△393	△378	_
(利益率)	(△0.3%)	(△6.4%)		
特別損益	△41	△19	21	_
税引前四半期純利益(△損失)	△56	△413	△357	_
法人税等	△58	△149	△90	_
四半期純利益(△損失)	2	△263	△266	_
(利益率)	(0.0%)	(△4.3%)		

[※]第64期より「収益認識に関する会計基準」等(以下「新基準」とする。)を適用しております

収益認識に関する会計基準の影響(利益率推移)





2 Q

4 Q

1 Q

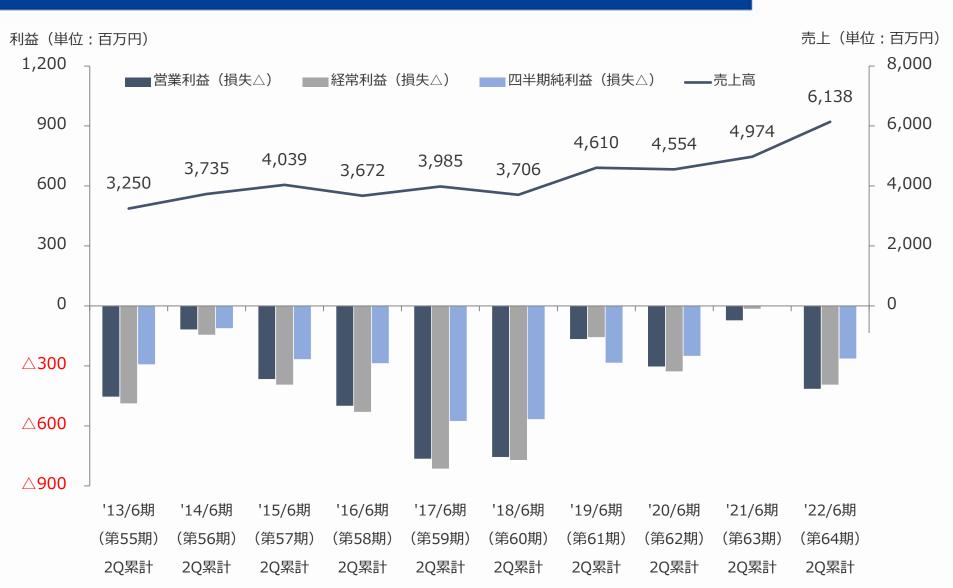
10.0%

0.0%

3 Q

第2四半期の業績推移





※第64期より新基準を適用しております

貸借対照表 (前期末比較)



(単位:百万円)

							(手位・ロ/ハリ
科目	'21/6期末 (第63期)	′22/6期2Q (第64期)	増減額	科目	'21/6期末 (第63期)	'22/6期2Q (第64期)	増減額
現金及び預金	2,120	649	△1,470	短期借入金	_	500	500
受取手形・売掛 金・契約資産	1,699	2,463	764	一年内長期借入金・ 社債	612	1,149	536
仕掛品	601	62	△539	前受金	939	1,088	149
その他	1,648	1,568	△79	未払費用	805	197	△607
				その他	1,594	1,445	△148
【流動資産】	6,069	4,743	△1,325	【流動負債】	3,951	4,381	429
有形固定資産	5,442	5,641	198	長期借入金・社債	1,952	1,567	△385
無形固定資産	374	325	△48	退職給付引当金	2,223	2,262	38
投資その他の資産	3,661	4,409	747	その他	264	286	22
投資有価証券	2,154	1,976	△177	【固定負債】	4,440	4,115	△324
関係会社株式	76	836	759	【負債の部】	8,392	8,497	105
関係会社出資金	54	54	0	資本金	1,010	1,010	_
繰延税金資産	860	1,053	192	資本剰余金	1,325	1,325	_
その他	514	488	△26	利益剰余金	5,453	4,750	△703
【固定資産】	9,478	10,376	897	自己株式	△765	△514	250
				その他有価証券 評価差額金	132	52	△80
				【純資産の部】	7,156	6,623	△533
【資産の部】	15,548	15,120	△428	【負債及び 純資産の部】	15,548	15,120	△428

^{※1}自己資本比率 '21/6期末(46.0%) '22/6期2Q(43.8%)

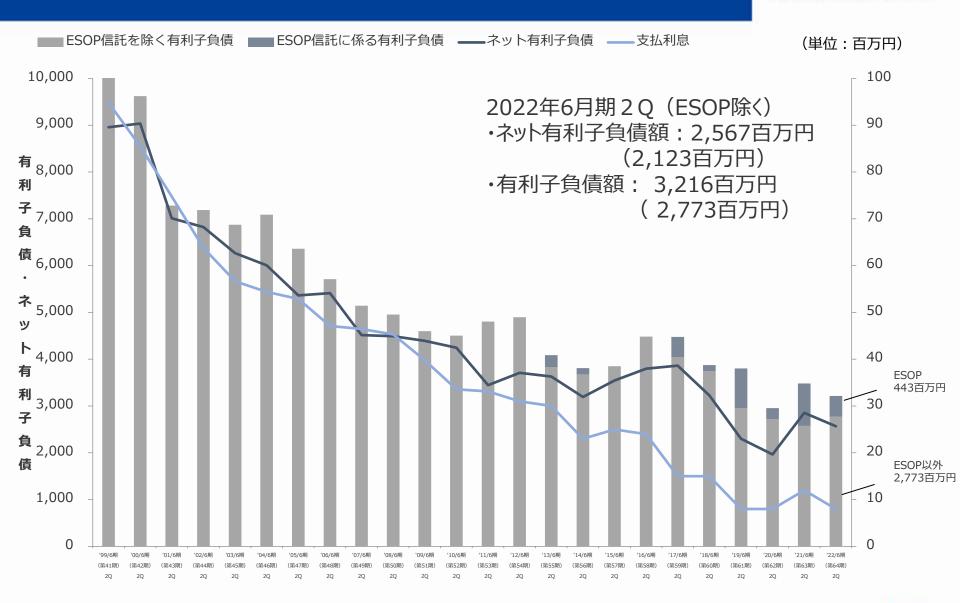
: '22/6期2Q:流動資産その他に78百万円、自己株式に436百万円、一年内長期借入金に443百万円が含まれる

^{※ 2} ESOP取込の影響: '21/6期末:流動資産その他に58百万円、自己株式に660百万円、長期借入金に677百万円が含まれる

^{※3}第64期より新基準を適用しております

ネット有利子負債の推移





キャッシュ・フロー計算書 ハイライト



(単位:百万円)

	'21/6期2Q (第63期)	'22/6期2Q (第64期)	増減額
期首現預金残高	2,014	2,120	105
	2,014	2,120	103
営業活動CF	△1,584	△1,277	307
投資活動CF	△172	△659	△487
フリーCF	△1,756	△1,936	△179
財務活動CF	369	465	95
期末現預金残高	627	649	21

	(単位:百万円)				
主な営業活動CF	′21/6期2Q	′22/6期2Q	増減額		
税引前四半期純損失	△56	△413	△357		
売上債権の増減 ※	250	△614	△865		
棚卸資産の増減 ※	△628	558	1,187		
主な投資活動CF	′21/6期2Q	′22/6期2Q	増減額		
投資有価証券の取得	△187	△646	△459		
有形固定資産の取得	△43	△280	△237		
関係会社株式の売却	-	291	291		
主な財務活動CF	′21/6期2Q	′22/6期2Q	増減額		
短期借入金の純増	360	500	140		
長期借入金の純増	490	200	△289		
自己株式処分収入	774	263	△511		

[※]新基準の適用により増減が大きくなっておりますが、 営業活動CFの合計額には影響ありません



セグメント別状況



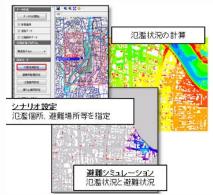
エンジニアリングコンサルティング(EC)



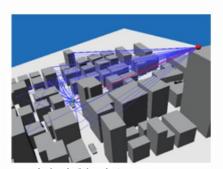
- □ 構造設計・構造解析コンサルティング 高層建築設計、大規模建築物の構造解析
- □ 環境評価・防災コンサルティング 地震動評価、風況解析、災害リスク評価
- □ 住宅・建設分野のシステム開発 CAD・BIM・構造計算を含むシステム開発
- 意思決定支援コンサルティング 社会シミュレーション、最適化
- ■情報通信技術コンサルティング通信ネットワーク・電波伝搬・電磁界シミュレーション



設計の自動化(自動配置)



避難シミュレーション



電波伝播解析

セグメント別概要 (エンジニアリングコンサルティング 過年度推移)



			ı	(単位:百万円)	_	■■売上		粗利	利率
	'20/6期2Q (第62期)	'21/6期2Q (第63期)	'22/6期2Q (第64期)	対前年同期 増減額	9,000 -	0			60.0%
受注高	5,414	4,784	5,270	485	7,500 -				- 50.0%
	- ,	, -	7,23		6,000 -	0			40.0%
売上高	3,090	3,278	4,056	778	4,500 -	※【参考】 新基準		_	30.0%
売上総利益	1,854	1,873	1,483		3,000 -	利基华			20.0%
				△ 390	1,500 -				- 10.0%
(利益率)	(60.0%)	(57.2%)	(36.6%)		0 -				0.0%
			4.000			'20/6期2Q	'21/6期2Q	'22/6期2Q	
受注残高	7,518	6,813	6,838	25		(第62期)	(第63期)	(第64期)	

業績分析

- □ 住宅・建設分野向けのシステム開発業務や構造設計コンサルティング業務が進捗
- 収益認識会計基準等の影響を受け、増収となったものの、利益性は低下

※第64期より新基準を適用しており、過年度に同基準を適用したものを記載しております。

プロダクツサービス (PS)



クラウドサービス提供型の例

事業テーマ

製造業

CAE、熱流体解析、 粒子法、粉体解析、 営業支援ソリューション 等

構造・耐震解析

建築構造物解析、 地盤解析等

意思決定支援

社会シミュレーション、 リスク評価、最適化等

情報通信·IoT

電波伝搬解析、 屋内ナビゲーション、 メール配信、 リモートロック等

パッケージ販売型の例











RESP*

STAN*













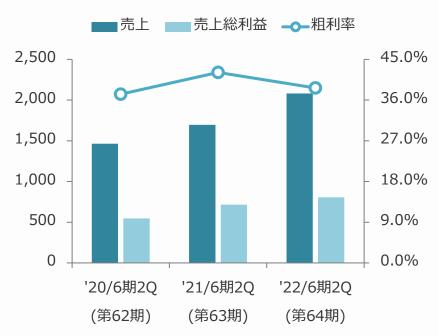




セグメント別概要 (プロダクツサービス 過年度推移)



	(単位:百万円)					
	'20/6期2Q (第62期)	'21/6期2Q (第63期)	'22/6期2Q (第64期)	対前年同期 増減額		
受注高	1,398	1,534	2,117	583		
売上高	1,464	1,696	2,082	386		
売上総利益	546	714	805	91		
(利益率)	(37.3%)	(42.1%)	(38.7%)	91		
受注残高	1,017	958	1,257	299		



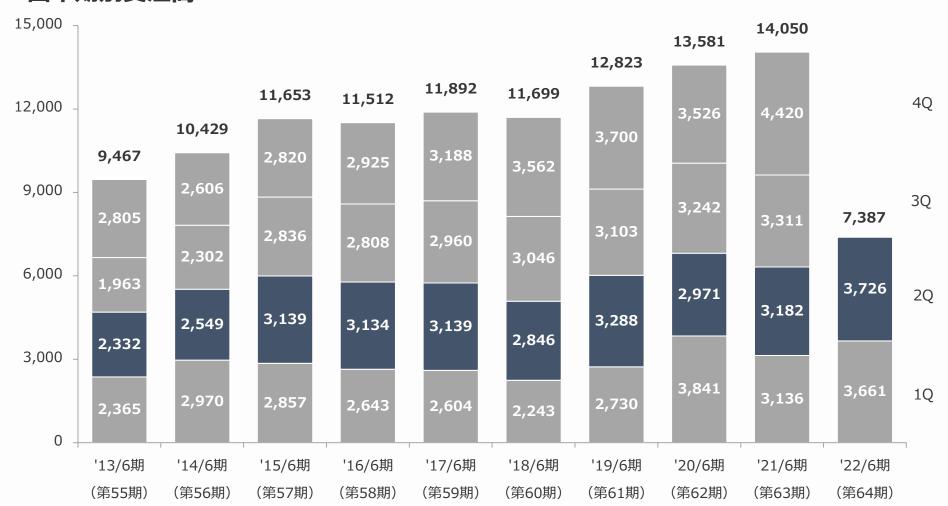
業績分析

- □ クラウドビジネスの将来の市場拡大に不可欠であるハードウェア販売に注力した結果、受注 及び売上を大きく拡大したが、全体の利益率は低下
- パッケージ販売型プロダクツにおいては、設計者向けCAEソフトや電波伝搬解析ソフト等の 販売が底堅く推移

受注高の推移



四半期別受注高 (単位: 百万円)

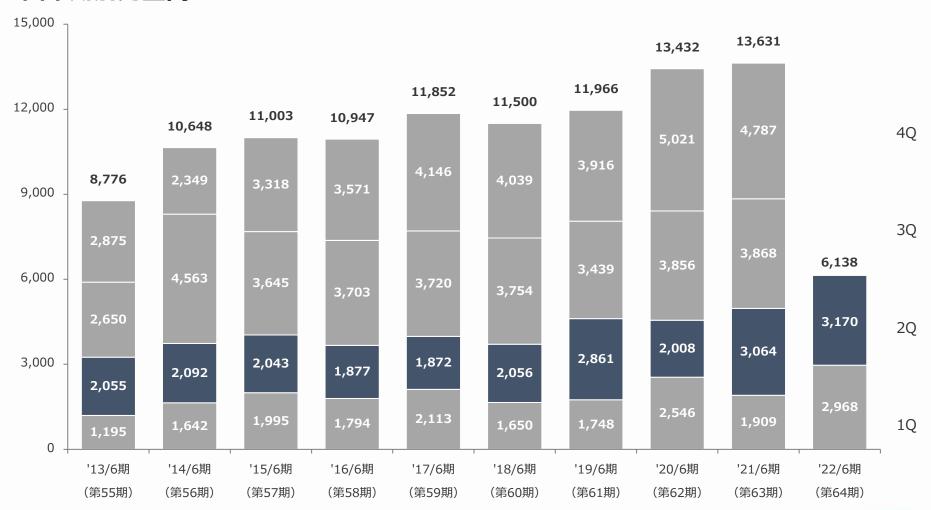


四半期別売上高の推移



四半期別売上高

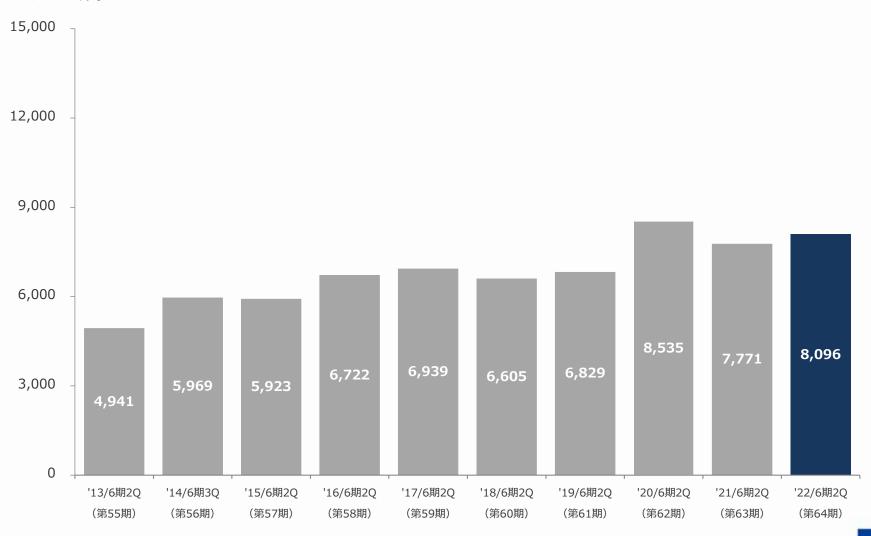
(単位:百万円)



受注残推移



受注残 (単位:百万円)





3 2022年6月期(第64期)の見通し

2022年6月期(第64期)予想



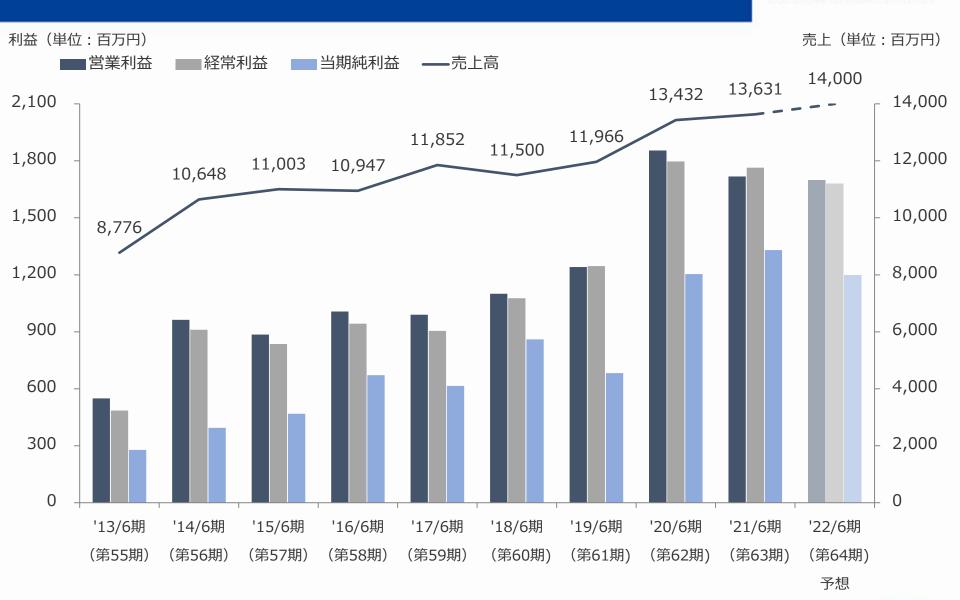
(単位:百万円)

	'21年6月期 (第63期)	'22年6月期 (第64期)予想	増減額	増減割合
売上高	13,631	14,000	368	2.7%
営業利益	1,718	1,700	△18	△1.1%
経常利益	1,764	1,680	△84	△4.8%
当期純利益	1,330	1,200	△130	△9.8%
		(単位:円)		
年間配当金	120 (普通配当100) (特別配当 20)	100		

2022年6月期の業績予想につきましては、2021年8月11日に公表いたしました通期業績予想の数値から変更はございません。今後、通期業績予想に修正の必要が生じた場合には、東京証券取引所の適時開示規則等に基づき、速やかにご報告させていただきます。

過去の業績推移と業績予想

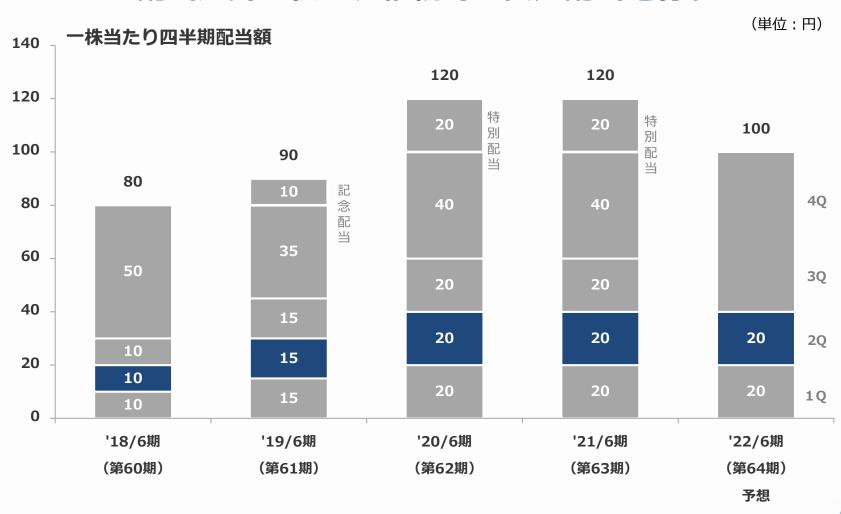




過去配当実績と第64期第2四半期配当金



配当方針に従い、継続的に安定配当を行う



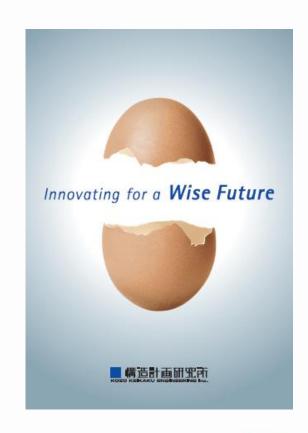
当社が社会と共に目指す未来像 (Thought)



Innovating for a Wise Future

工学知をベースにした有益な技術を 社会に普及させることで、 より賢慮にみちた未来社会を ステークホルダーの皆様と共に創出していきたい

社会を創造するプロセスを重視し、 Innovat**ing**を使用



お問合せ先



【お問合せ先】

IR室

```
T E L: 03-5342-1040
F A X: 03-5342-1042
E-MAIL: ir@kke.co.jp
H P: https://www.kke.co.jp
```

Innovating for a Wise Future